

城山・覚王山地区まちづくり シンポジウム

～城山・覚王山の地域資源を生かしたまちづくりを考えよう～

概要

名古屋市千種区城山・覚王山地区にある地域資源を活用して、まちをよりよくしていくため、市民の皆さまと一緒に今後地区のめざす方向について話し合います。

■主催
千種区役所

■日時
2018年11月18日(日)13:30
(13:00から受付開始)

■会場 千種区役所講堂
〒464-8644 千種区覚王山通8-37
(地下鉄東山線 池下駅より徒歩3分)

※参加には参加申込が必要です。
＜定員：250名 参加無料＞
申込期限 11月14日(水)
チラシ下部及び裏面の申込欄をご覧ください。



■スケジュール

13:00 開場・受付開始
13:30

基調講演「歴史的資源の評価と活用」

講師：西澤 泰彦（名古屋大学大学院環境学研究科教授）

14:15～16:00（途中休憩あり）

まちづくり構想について意見交換

コーディネーター 鈴木 賢一（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科教授）

コメンテーター 西澤 泰彦（名古屋大学大学院環境学研究科教授）
松岡 昌幸（愛知学院大学文学部教授）
高木 備太郎（ちくさ・文化の里づくりの会会長）

※諸事情により当日メンバーを変更する場合があります。

お申込み

「氏名」、「電話番号」を、電話、ファックス、Eメール、郵送で下記お問合せ先にご連絡ください。
郵送の場合は、裏面の申込欄をお使いいただき、封筒に〒464-8644を記入して（区役所の住所は記入不要）郵送してください。

お問合せ先（千種区役所区政部企画経理室）

電話（052）753-1932 ファックス（052）753-1924

[メール a7531932@chikusa.city.nagoya.lg.jp](mailto:a7531932@chikusa.city.nagoya.lg.jp)



シンポジウム参加者プロフィール

西澤 泰彦(名古屋大学大学院環境学研究科教授)

名古屋大学工学部建築学科卒業、東京大学大学院博士課程修了。
豊橋技術科学大学助手、名古屋大学助教授、内閣府参事官補佐（併任）
などを経て、現在、名古屋大学教授。専門は建築史。
『日本植民地建築論』（名古屋大学出版会、2008年）などの著作が評価
され、2009年日本建築学会賞（論文）などを受賞。
2003年設立の瑞穂うるおいまちづくり会の監事を務めています。

鈴木 賢一(名古屋市長立大学大学院芸術工学研究科教授)

1981年名古屋大学工学部建築学科卒業、1986年同博士後期課程満了。
伊藤建築設計事務所、名古屋大学助手、講師を経て、1996年
名古屋市長立大学芸術工学部助教授
2006年同教授、2012年同学部長、2014年学長補佐。
一級建築士、博士（工学）。
専門は教育・医療施設の建築計画学。飛島村立飛島学園など設計指導多数。
子どもの建築学習プログラム「だかねランド」でキッズデザイン賞（2009年）、建築学会教育賞（教育
貢献）及びJIAゴールデンキューブ賞（2011年）。著書『子どもたちの建築デザイン』（農文協）など。

松岡 昌幸(愛知学院大学文学部教授)

立教大学大学院観光学研究科前期博士課程修了
現在、愛知学院大学文学部所属
専門は「観光学」（ツーリズム）、「ホスピタリティ論」。
最近のテーマとしては、ホスピタリティ・マインド（もてなし心、歓待）を
コミュニケーションの視点から解明し、地域社会に役立てることを目標にしています。

高木 備太郎(ちくさ・文化の里づくりの会会長)

名古屋大学文学研究科日本史専攻博士後期課程単位取得退学。
大学院時代は織田信長の研究、その後重点を近代も含む東海地域史研究に移す。
東海地域の大学非常勤講師（現在は岐阜県立看護大学）を長年勤めながら、
名古屋市史・東浦町史の編さんに参加。
その一方、東海地域各都市の社会教育の講師を務めながら、
ちくさ文化の里づくりの会（代表）・志段味の歴史と文化に親しむ会（世話人）等、
名古屋市内の歴史と文化を生かした街づくりに参加しています。

切り取り線

城山・覚王山地区まちづくりシンポジウム 申込欄

氏名：

電話番号：

(※いただいた個人情報は本事業の目的以外には使用しません。)